

特別委員会調査結果の報告

- 平成26年11月から行ってきた「議員定数と報酬等並びに政治倫理のあり方に関する調査特別委員会」の調査を終了し調査結果の報告をしました。
- ①議員定数については合併当初の26人から改選ごとに段階的に削減し議員人件費の削減を図ってきた。県内および全国同規模自治体定数の平均は18人となっており次回も同数の18人とする。
 - ②議員報酬については県内13市中最低額で全国同規模40市中29番目となっている。若い世代の議員のなり手が減少傾向にあり増額すべきとの意見で一致した。しかし、復興途中にあることや、財政状況を考え、さらに市が負担する市議会議員共済会への負担金の増額に影響のない役職加算15%での増額を改選後から実施すべき。(年額でおよそ16万4,000円の増額)
 - ③政務活動費については調査研究費、研修費などとして月額1万円が支給されているが、研修会などの諸費用が高額となっており改選後より月額1万5000円にすべき。
 - ④議員申合せにより補助金交付団体の全ての役員就任は禁止、とされているが三役およびそれに準ずる役員の就任は禁止に変更する。また、全ての役員就任について議長に報告することとした。



▲審査結果を報告する
阿部 勝徳委員長

臨時会

第1回臨時会

1月13日臨時会を開催し、全議案を全会一致で可決しました。

内容は次の通りです。

- 専決処分した事件(東松島市市税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例)の承認について

平成28年度与党税制改正大綱を踏まえ市民税の減免申請書、特別土地保有税の減免申請書に個人番号の記載を要しないこととするもの

- 平成26年度月浜漁港(23年災第8681号)海岸施設災害復旧工事請負変更契約(第4回変更契約)の締結について

海水浴等を見据え海側階段ブロックの設置範囲を増工するもの

- 野蒜北部丘陵地区災



▲月浜漁港海岸施設災害復旧工事

- 害公営住宅等譲渡契約の締結について

同地区に整備する災害公営住宅170戸および集会所等を市がURから譲渡を受けるため必要な契約の締結を行うもの

- 財産の取得(立沼・浜市線整備事業(牛網・浜市工区)用地第3回取得)について

- 平成27年度東松島市一般会計補正予算(第7号)について

野蒜保育所、宮野森小学校放課後児童クラブの整備に伴う債務負担行為補正および工事費など1億5,679万円の追加をするもの

タブレット型情報端末の議場での活用策

開かれた議会を目指し、本市議会では平成27年度より議会映像配信システムを本格的に導入され、市民の皆様にもリアルタイムで議会での議論の様子を配信しています。

広報常任委員会では先進地である神奈川県逗子市を行政視察し、タブレット型情報端末の議場での使用法とペーパーレスへの効果等について細部にわたり研修して来ました。

その後、広報常任委員会と議会運営委員会において協議し、次回6月定例会より議場での使用が可能となりました。



▲逗子市での行政視察の様子